

動物実験に関する自己点検・評価報告書

横浜薬科大学

2026 年 8 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 横浜薬科大学動物実験規程 ・ 横浜薬科大学動物実験施設利用マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 横浜薬科大学動物実験規程 ・ 動物実験委員会内規 ・ 動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規程に基づき、動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・実験結果報告書 ・動物実験(終了・中止)報告書 ・動物実験計画(変更・追加)承認申請書 ・実験室設置承認申請書 ・飼養保管施設設置承認申請書 ・飼養保管施設・実験室廃止届
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規程及び各種様式が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 □ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験結果報告書 ・遺伝子組換え実験安全管理規程 ・横浜薬科大学動物施設利用マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 遺伝子組換え動物実験に関しては規定が定められ実施体制は整っている。病原微生物・放射性物質、有害化学物質を使った動物実験は本学では行えないため実施体制は定めていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 横浜薬科大学動物実験規程 ・ 横浜薬科大学動物実験施設利用マニュアル ・ 横浜薬科大学実験動物逸走防止及び逸走時対応マニュアル ・ 横浜薬科大学動物実験施設における災害対策マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程及び上記マニュアルに基づいて、適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当せず。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・横浜薬科大学動物実験規程 ・動物実験委員会内規 ・動物実験委員会議事録 ・動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内規程及び内規に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・横浜薬科大学動物実験規程 ・動物実験の自己点検票 ・動物実験計画書 ・動物実験結果報告書 ・動物実験自己点検票 ・動物実験計画（変更・追加）承認申請書 ・動物実験（終了・中止）報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験規程及び各種様式が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験結果報告書 ・実験動物飼養保管管理記録 ・高圧蒸気滅菌装置点検実施記録 ・安全弁整備報告書 ・作業報告書 ・第1種圧力容器自主検査記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 遺伝子改変動物を飼養保管している施設は、P1A レベルに適合しており、事故の報告はない。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・横浜薬科大学動物実験施設利用マニュアル ・実験動物飼養保管状況の自己点検票 ・飼養保管管理記録 ・落下細菌検査結果 ・微生物モニタリング結果
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☐ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・令和 7 年度経常経費 ・令和 7 年度特別経費 ・点検整備記録簿 ・温湿度データグラフ ・第 1 種圧力容器性能検査結果報告書 ・第 1 種圧力容器自主検査記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 7 月～9 月に発生した差圧系の故障と調整不具合により空調が停止した。
4) 改善の方針、達成予定時期 10 月に故障計器は交換し、空調は正常に稼働している。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・教育訓練記録 ・教育訓練資料
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 教育訓練は適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 横浜薬科大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価、飼養保管状況など情報公開を適正に行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

該当せず。
